

小中一貫教育がスタートして4年目を迎えます。

「伝統」と「先進」をコンセプトとして2年前に新校舎が完成しました。

茶釜の里として知られている高山を校区とし、自然豊かな環境の中に学校があります。

校舎3階には、30畳の茶室が整備され、伝統文化の学習や様々な行事の際、地域の方々にも協力を得ながら、体験的な学習を行っています。

また、普通教室には電子黒板機能付きプロジェクターが設置されるなど、ICT教育環境も整備されています。校内はバリアフリー化され、だれもが気持ちよく学校生活を送れる環境も整っています。

このような環境の中、児童・生徒は楽しく学校生活を送っています。同じ校舎で生活することにより、中学生には小学生への手本となるような自覚が生まれ、また、小学生には、よい手本が身近にあることが励みとなり、より良い相乗効果を生んでいます。行事を小中合同で行うことにより、その「励み」と「自覚」の育成に努めています。

学校教育目標 「自ら考え行動し、未来を切り開く児童・生徒の育成」

校訓	「聡明」	自ら考える力と正しい判断力を養い、みんなと支え合う生活の中で新しいものを創造していく力を養う。
	「純真」	美しいもの、崇高なものに感動する豊かな情操を養う。
	「健康」	健康でたくましい心身を育てるとともに、自己の生活をねばり強く切り開いていく力を養う。

これらの力を養いながら、「自他を尊び、地域を尊ぶ人」、「自立し、主体的に行動し、協働して地域や社会に貢献する人」、「創造性を発揮し、グローバルに活躍する人」を育てていきたいと思っています。



生駒北小中学校  
校長 田月 靖二